

サイバーフィジカル情報革命

ホリスティックセンサーからの情報爆発を 価値創造に結び付ける次世代ITインフラ

開催趣旨

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が研究成果や「知」を発信する「産学出会いの場」です。

今回の第20回フォーラムでは、次世代の情報通信技術、中でも爆発的に増大するセンサー情報を社会的価値に変換するIT社会インフラのあるべき姿を取り上げ、サイバーフィジカル情報革命を引き起こす技術課題を議論します。

情報爆発、情報大航海、Internet of Things (IoT:モノのネット化)、Smarter Planet、Central Nervous System for the Earth、Smart+Connected Communities、そして、Cyber Physical Systems (CPS) など多様なキーワードで、情報社会の未来探索が開始されています。それらの目指す方向はおおむね一致しており、その本質は、よりアクティブなデジタルリフレクションとそこから生まれる情報爆発からの価値創出にあります。今回は、都市、電力システム、ビルディング、ロジスティクス、農業など、重要な社会インフラを対象としてその現状の詳細を具体的に把握することにより、クロスカuttingなITの世界とその潜在性を見つめることを試みます。各国が膨大な予算を当該施策に投入していることから明らかに、そこには、今後のITビジネスのサブスタンスが潜んでいると信じます。正に次世代ITのキラーイネーブラと見なされる新しい世界のうねりを、本フォーラムの中で感じていただければ幸いです。

本フォーラムが産学連携の契機となり、近未来の社会・経済にとって「あるべきIT社会インフラ」が見出され、それに向けて、専門分野・産業界を横断したチームが形成され、その課題解決が図られることを期待しています。

2011年1月13日(木) 13:00~17:45 (交流会18:00~)

【フォーラム】 **東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホール**
本郷キャンパス(浅野地区)

【交流会】 **東京大学 武田先端知ビル ホワイエ**

- 主催 東京大学産学連携本部
- 参加定員 200名/事前申込制 (申込はホームページで、先着順)
- 参加費 フォーラム:無料/交流会:3,000円
- 申込締切 1月6日(木)
- 申し込み& 問い合わせ先 東京大学産学連携協議会運営本部事務局 (東京大学産学連携本部内)
<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/kyogikai/forum/>



サイバーフィジカル情報革命

ホリスティックセンサーからの情報爆発を
価値創造に結び付ける次世代ITインフラ

プログラム 同時通訳あり

13:00~13:05 開会挨拶 影山 和郎(東京大学 産学連携本部 教授・本部長)

13:05~13:10 挨拶 松本 洋一郎(東京大学 理事(副学長))

13:10~13:50 基調講演 **情報爆発が牽引する次世代社会ITプラットフォーム
「情報融合炉」の展望**
喜連川 優(東京大学 生産技術研究所 教授)

13:50~14:30 招待講演 **Realizing a Smarter Planet through
Advanced Intelligent cyberphysical Systems**
Dr. Harry R. Kolar (Distinguished Engineer, Sensor-Based Solutions, IBM Research)

14:30~15:00 講演 1 **ユビキタスパワーネットワーク**
谷口 治人(東京大学 大学院工学系研究科 特任教授)

15:00~15:20 休憩

15:20~16:00 講演 2 **スマートシティ化に向けてのバーティカル・ガーデンシティ**
森 浩生(森ビル株式会社 専務取締役)

16:00~16:40 講演 3 **顧客満足度を高めるAmazonの戦略と物流**
瀧井 聡(アマゾンジャパン・ロジスティクス株式会社 代表取締役社長)

16:40~17:10 講演 4 **IT農業ー持続可能な農業を目指す情報技術**
二宮 正士(東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授)

17:10~17:40 講演 5 **CPSの衝撃と次世代IT研究開発**
坂内 正夫(国立情報学研究所 所長)

17:40~17:45 閉会挨拶 寺澤 廣一(東京大学 産学連携本部 特任教授・産学連携研究推進部長)

18:00~19:30 交流会

司 会 増位 庄一(東京大学 産学連携本部 Proprius21 プログラムオフィサー)